

生産動向について（平成20年4月：「鉱工業指数」）

平成20年4月の鉱工業指数

基準年を100とする

1 生産

季節調整済指数は106.9で前月比3.0%減となりました。（原指数107.1、前年同月比6.9%増）

業種別にみると、電気機械工業や食料品・たばこ工業など8業種が上昇しました。また、金属製品工業や一般機械工業など10業種が下落しました。

2 出荷

季節調整済指数は112.8で、前月比1.8%減となりました。（原指数112.2、前年同月比8.8%増）

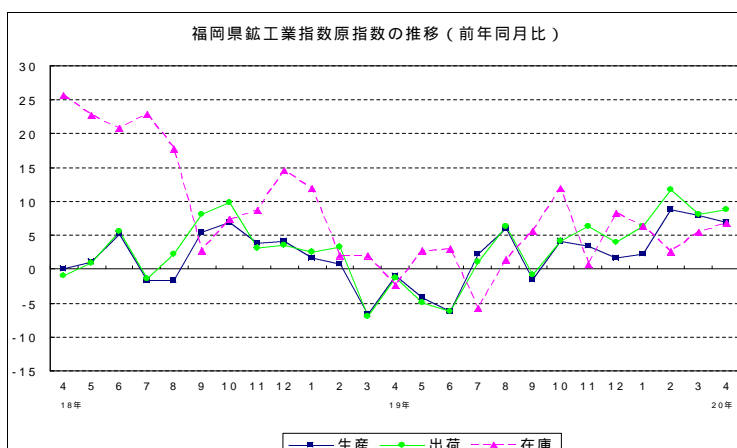
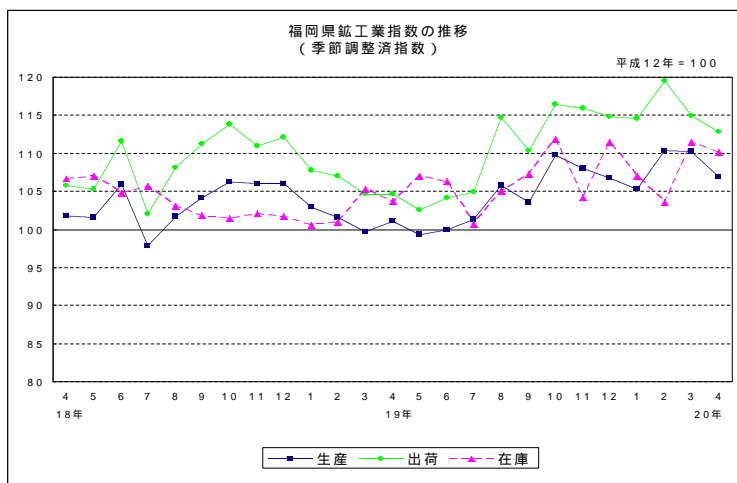
業種別にみると、食料品・たばこ工業や鉄鋼業など8業種が上昇しました。また、輸送機械工業や金属製品工業など10業種が下落しました。

3 在庫

季節調整済指数は110.1で、前月比1.2%減となりました。（原指数106.3、前年同月比6.7%増）

業種別にみると、輸送機械工業や化学工業など8業種が上昇しました。また、食料品・たばこ工業や一般機械工業など10業種が下落しました。

		季節調整済指数		原指数		基準年
			前月比(%)		前年同月比(%)	
福岡県	生産	106.9	3.0	107.1	6.9	平成12年
	出荷	112.8	1.8	112.2	8.8	12年
	在庫	110.1	1.2	106.3	6.7	年
九州	生産	109.5	0.5	107.6	3.0	平成17年
	出荷	109.9	0.4	107.8	4.3	17年
	在庫	106.4	1.4	105.4	4.8	年
全国	生産	106.2	0.3	104.2	1.8	平成17年
	出荷	107.7	0.7	103.8	2.5	17年
	在庫	104.5	0.9	102.0	1.3	年



主要9業種の動向【生産】

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または下落に寄与した主な品目 (前月比)
鉄鋼	5.1	2.4	特殊鋼冷間仕上鋼材、特殊鋼熱間圧延鋼材、冷延広幅帯鋼
金属製品	18.0	6.6	その他の建設用鉄構物、スチールシャッタ、ガス湯沸器
一般機械	8.2	7.6	自動立体倉庫装置、産業用ロボット、送風機
電気機械	18.1	9.0	電力変換装置、理美容機器、サーボモータ
電子・デバイス	4.4	7.0	線形回路、計数回路、光電変換素子
輸送機械	3.6	27.0	普通自動車、小型自動車、自動車部品
窯業・土石製品	2.8	2.3	ファインセラミックス、耐火煉瓦、ボード
化学	2.6	25.6	医薬品、カプロラクタム、硫酸アンモニウム
食料品・たばこ	3.5	2.3	ビール、砂糖、発泡酒
総合	3.0	6.9	-

ウェイト・・・平成12年における、生産活動全体を10000とした場合の各業種の規模を付加価値額の割合で表したものを。